

【公表】

整理番号	42
契約番号	31農振財契第921号
件名	調布駅前可搬式大型緑化コンテナのミスト装置設置工事
工事場所	調布駅前(東京都調布市小島町二丁目49番、50番)
概要	<p>【工事概要】</p> <p>(1) 配管敷設等 ア 地中配管関係 イ 電気・制御ボックス基礎関係</p> <p>(2) ミスト装置設置</p> <p>(詳細は別紙仕様書のとおり)</p>
工期	契約確定の日の翌日から令和2年3月30日まで
入札方式	希望制指名競争入札
希望申出要件	<p>①又は②のいずれかの要件を満たす者で、本件仕様に対応可能な者</p> <p>①東京都における平成31・32年度東京都建設工事等競争入札参加有資格者で、いずれかの営業種目に格付けされている者であること(営業種目は問わない。)</p> <p>②当財団又は官公庁等において同様の業務について契約実績を有する者</p>
格付	問わない
現場説明会	なし
入札予定日時	令和元年12月23日(月) 午前11時00分 ※時間は変更する場合があります。
予定価格	¥13,749,705-(消費税及び地方消費税の額を含む。)
入札予定場所	公益財団法人東京都農林水産振興財団 講堂(東京都立川市富士見町3-8-1)
希望申出期間	令和元年11月26日(火)から12月5日(木)まで 午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までは除く。)
希望申出場所	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1 公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課
希望申出時の提出書類	<p>(1) 希望票〔様式あり〕(必要事項を記入・押印)</p> <p>(2) 会社概要・実績一覧表〔様式あり〕(必要事項を記入)</p> <p>(3) ○希望申出要件①に該当する場合は、 東京都の「平成31・32年度東京都建設工事等競争入札参加資格審査受付票」の写し 及び「平成31・32年度競争入札参加資格審査結果通知書(工事)」の写し ○希望申出要件②に該当する場合は、 契約実績を証明するものの写し(契約書・請書の写しなど)及び土木工事業に係る建設業の許可証の写し (又は許可証明書)</p> <p>(4) 主任技術者として配置を予定する技術者に係る雇用関係証明書、資格証の写し及び健康保険被保険者証の写し</p>
備考	<p>(1) 指名停止等業者については、東京都に準じて取り扱うものとします。</p> <p>(2) 東京都契約関係暴力団等対策措置要綱(昭和62年1月14日付61財経庶第922号)第5条第1項に基づく排除措置期間中でないこと。</p> <p>(3) 指名業者の選定については、当財団入札参加業者選定基準によるものとします。</p> <p>(4) 下請契約を締結する時は、法定福利費を別枠表記した見積書を徴収し、それを踏まえた書面により、適正な額の請負代金での下請契約に努めてください。また、技術者、技能労働者等の育成及び確保並びにこれらの者に係る賃金その他の労働条件、安全衛生その他の労働環境の改善に努めてください。</p> <p>(5) 指名通知は、指名した方のみに対して入札予定日の10日前までに行う予定です。</p> <p>(6) 申込書類に不備がある場合、失格になることがあります。</p> <p>(7) 関係する会社に該当する場合(親会社と子会社の関係にある場合、親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合、役員の兼任等がある場合)には、同一入札に参加することができません。</p> <p>(8) 入札に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行わないこと。</p> <p>(9) 前払金は支払うものとします。</p>
入札に関する問い合わせ先	<p>公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課 【担当】 上原</p> <p>住所 東京都立川市富士見町3-8-1</p> <p>電話 042-528-0505 FAX 042-522-5397</p>
仕様内容に関する問い合わせ先	<p>公益財団法人東京都農林水産振興財団 農業振興課 農地保全係 【担当】 松本</p> <p>住所 東京都立川市富士見町3-8-1</p> <p>電話 042-528-1357 FAX 042-522-5398</p>

特記仕様書

第1 工事概要

1 工事件名

調布駅前可搬式大型緑化コンテナのミスト装置設置工事

2 工事場所

調布駅前（東京都調布市小島町二丁目49番、50番）
（別添施工場所・施工位置図参照）

3 工期

契約確定日の翌日から令和2年3月30日まで

4 工事内容

(1) 配管敷設等

ア 地中配管関係

地中に配管を通すため、アスファルト舗装下650mmを掘り起こし、配管し復旧させる。

- ・既存水栓からミスト装置の制御ボックスまでの水道管（HIVP管20mm径）3.4mの敷設
- ・ミスト装置の制御ボックスから各コンテナ下までの配管（FEP管50mm径を敷設し、耐圧管及び灌水用管を通す）4.7mの敷設

イ 電気・制御ボックス基礎関係

- ・電気工（既存電柱（電灯）からの電気引込）：2.0m
- ・ミスト装置の制御ボックス設置場所の基礎工

(2) ミスト装置設置

ミスト装置の制御ボックス、ポンプ等の設置（株式会社いけうち製冷涼システムの設置）
可搬式大型緑化コンテナ4基へのミストの設置

第2 一般事項

受注者は、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たり、地球環境保全に十分配慮するものとする。

1 適用範囲

- (1) 本特記仕様書では、東京都土木工事標準仕様書（平成30（2018）年4月 東京都）、東京都電気設備工事標準仕様書（平成29年4月 東京都）又は配水管工事標準仕様書（平成30年4月 東京都水道局）（以下、これら3つの仕様書を併せて「標準仕様書」という。）に定めのない事項又はこれにより難しい事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、標準仕様書のとおり施工する。なお、ネームプレートの取付は不要とする。
- (2) 本工事は設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。

2 かし等調査への立会い

工事目的物の引渡し日から一年以内（又は二年以内）にかし等調査（工事請負契約書第41条に規定するかし及び不具合を確認するための調査をいう。）を行うので、受注者はその調査に立ち会うものとする。ただし、明らかに立会いが必要ないと発注者が判断した場合はこの限りではない。

3 各種点検、調査、見学会等への協力

- (1) 監督員以外の関係者（発注者の職員、東京都産業労働局職員、調布市都市整備部職員）が、施工

体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るため、各種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立ち会い、協力しなければならない。

- (2) (1) の各種点検、調査等の結果に基づき、監督員から改善措置等の指示が出された場合は、速やかにその指示に従わなければならない。
- (3) 監督員が必要とする現場見学会等を開催する場合は、受注者はこれに協力しなければならない。

4 工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

本工事の施工に伴う光熱水費の支払は、次による。

(1) 電気料

電気工事及びミスト装置の接続後に行う試運転等の現場における電気使用料金は、現場の電気の所有者である調布市が負担する。その他、施工現場以外において電気を使用する場合は受注者の負担とする。

(2) 水道料

施工現場において行う配管工事、水道工事、ミスト装置の試運転等に使用する水道使用料金については、水道を所有する調布市が負担する。その他、施工現場以外において水を使用する場合は受注者の負担とする。

5 可搬式大型緑化コンテナ

可搬式大型緑化コンテナ（4基）は、工事実施時期までに現場に搬入されるため、ミスト装置のコンテナへの設置は、搬入の日程と調整して行うものとする。

なお、搬入予定のコンテナの規格等は次のとおり（株式会社コトブキ 可搬式緑化プランターベンチ（円形プランターベンチ））

- ・大きさ：円形（直径2.2m、ベンチ付き）
- ・材質：木製（構造部は鉄鋼等）
- ・コンテナ部：有効内径(植木を入れるコンテナ部分)1m、深さ90cm
- ・車輪が付いており、移動が可能
- ・植えられている樹種：シラカシ（2基）、シマトネリコ（2基） 高さは4m程度

（現場には、別規格の可搬式大型緑化コンテナが6基設置されているが、それらにはミストの取り付け等は行わない）

6 工事関係図書等（工事・施工等の写真記録、しゅん功図等）

(1) 工事記録写真の撮影は、東京都建設局工事記録写真撮影基準による。

ア 工事記録写真撮影計画書を作成し、現場施工に着手する前に提出する。

イ 工事写真は、撮影日を明確にした黒板などを内容が判読できるよう写し込むこと。

黒板等（記載例）

工事件名			
年月日	年月日	撮影箇所	
請負者	〇〇〇		

ウ 撮影の要点

撮影地点の整理整頓の上、形状寸法、位置等が判別できるように、一定方向から被写体に平行又は直角に撮影することを原則とする。

また、形状寸法及び位置等を黒板に記入すること。

エ 撮影時期

施工過程において、撮影時期を失わないこと。

特に工事完了後、基礎工、掘削状況、地中配管、埋め戻しの状況等の確認困難な工程については、規模・構造を明確に把握できるように撮影すること。

(2) 次の書類については、工事しゅん功後遅滞なく提出する。なお、図面等でやむを得ないものを除き、原則としてA4サイズにする。

ア 出来高設計書 3部

イ しゅん功図 3部

ウ 工事記録写真 3部

エ しゅん功写真 3部

オ 本工事に関するその他書類等 原則として3部

・これら全てを電子データを電子納品媒体（以下「CD-R等」という）に記録して、3部提出する。電子データの提出は、東京都ホームページで「東京都財務局電子納品運用ガイドライン」（東京都財務局）を参考にする（<http://www.zaimu.metro.tokyo.jp/kentikuhozen/eizen/dennsinouhinn.htm>）。

・しゅん功図書一覧を付ける。

・工事記録写真及びしゅん功写真：アルバムにする前のアルバムの原稿（JPEG又はBITMAP形式）を添付する。

・CD-R等のケース及びCD-R等の本体には、CD-R等本体が傷まない方法により次の事項を表示すること：①施工年度、②工事番号、③工事件名、④しゅん功年月日、⑤請負者名

(3) その他資料

ア 付属品等

イ 試験成績書

ウ 官公署届出書類（副本（複本のないものは写し））

エ 鍵・備品・工具リスト

オ 保証書

カ 機器の取扱・保守に関する説明書（機器取扱説明書・装置の運転説明書等）

キ その他

※ 官公署届出書類及び保証書を除き、3部提出すること。

(4) その他

詳細については、監督員の指示による。

第3 設計仕様

1 配管敷設等

ア 地中配管関係	<ul style="list-style-type: none"> 掘削及び配管 <ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト切断、掘削 アスファルト切断及び掘削作業等は、市街地であることから、原則として深夜に行うものとする。 配管の埋設深が60cm必要なため、65cm掘削する。 ・水道の配管 既存水栓の箇所まで分岐させ、ミスト装置の制御ボックス設置場所まで3.4mを20mm径のHIVP管にて配管する。 埋設していることを示す埋設シートを埋める。 ・ミスト加压管及び灌水用の管 制御ボックスから、各可搬式大型緑化コンテナ設置場所までは、50mm径のFEP管を計4.7m配管し、耐圧管及び灌水用管を中に通せるように配管する。 埋設していることを示す埋設シートを埋める。 																				
・舗装の復旧	<p>掘削後の復旧時の舗装は、次の図のとおりとする</p> <table border="1" data-bbox="651 882 1270 1245"> <thead> <tr> <th colspan="2">mm</th> <th colspan="2">透水性舗装</th> </tr> <tr> <th></th> <th>仮復旧</th> <th>本復旧</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40</td> <td>再生密粒</td> <td>開粒2号</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>RC-30</td> <td>RC-30</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td>遮断層用砂</td> <td>遮断層用砂</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>・プライムコートは設けない</p> <p>なお、190mmから下の路床は、埋め戻し用砂で埋め戻す。</p>	mm		透水性舗装			仮復旧	本復旧		40	再生密粒	開粒2号	40	100	RC-30	RC-30	100	50	遮断層用砂	遮断層用砂	50
mm		透水性舗装																			
	仮復旧	本復旧																			
40	再生密粒	開粒2号	40																		
100	RC-30	RC-30	100																		
50	遮断層用砂	遮断層用砂	50																		
イ 電気・制御ボックス関係	<ul style="list-style-type: none"> ・制御ボックスから最も近い電柱から電気を分岐させ、架空配線（5m）及び、グリーンホール外部階段のコンクリート沿いに合成樹脂製可とう電線管（可とう管）（1.5m）により、株式会社いけうち製冷凍システムの制御ボックス設置場所まで電線を引き込む。また、同制御ボックス内の制御盤等の機器に接続させ、使用できるようにする。 ・制御ボックス設置場所に1300×1100mmのコンクリート基礎を構築する。 																				

2 ミスト装置設置工

ミスト装置設置	<ul style="list-style-type: none"> ・制御ボックス、ポンプ等の機器を設置（株式会社いけうち製冷凍システム）（詳細は別添のとおり） ・FEP管内に灌水用及びミスト用耐圧ホースを通す。 ・可搬式大型緑化コンテナ（株式会社コトブキ製のもので、シラカシ又はシマトネリコが植栽されている）の4基への配管及びミストの設置
---------	--

第4 その他

1 注意点

- (1) 材料搬入及び工事実施にあたっては、近隣への環境対策、事故防止に努めること。
- (2) 施工に伴って廃材等が発生した場合には、適切に廃棄処分すること。

2 仕様について

仕様書の解釈に疑義が生じた場合は発注者と協議するものとする。

3 担当

〒190-0013 東京都立川市富士見町三丁目8番1号

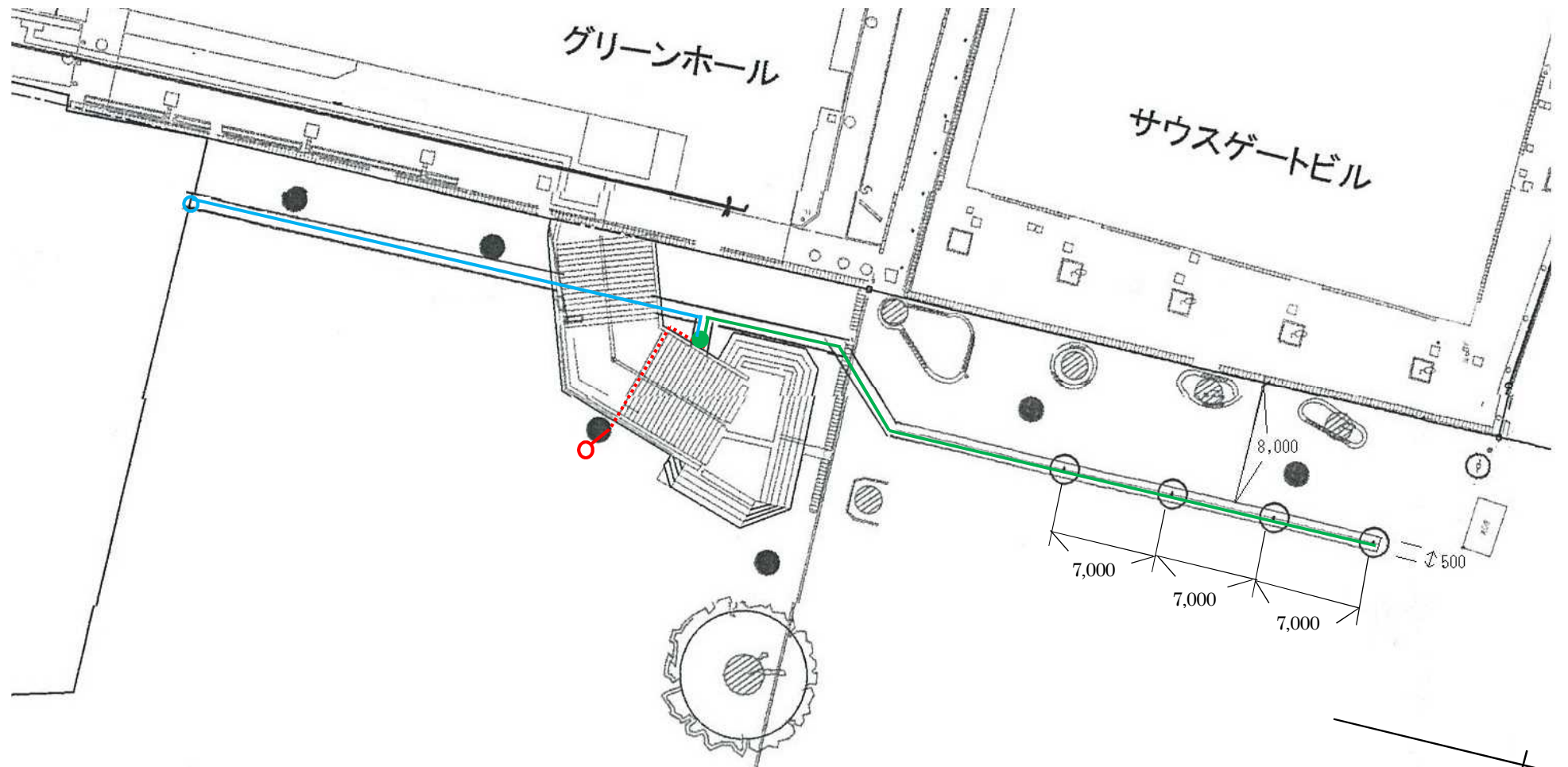
公益財団法人東京都農林水産振興財団 農業振興課

TEL 042-528-1357 FAX 042-522-5398

施工場所



施工位置図



- · · · · · : 電線 (破線は階段の裏側)
- : 水道 (H I V P 管 20mm)
- : 耐圧ホース及び灌水用ホース (F E P 管 50mm を敷設しその中に通す)
- : 可搬式大型緑化コンテナ・散水栓・散水栓ボックス等

- : 既存電柱
- : 既存水栓
- : ミスト制御ボックス設置場所

ミスト装置の概略図 (灌水・フォグ (ミスト) とともに4基分 (各コンテナに1組ずつ) 設置する (この図では2基分のみ示している))

